CONTENTS

COMBAT

2015.Feb.
No.467
2

Cover Design
favorite graphics(tamao ito),
Cover Photo
fujiwara
写真提供／
所ジョージ／世田谷ベース
©WORLD PHOTO PRESS 2015

※本文中の価格は消費税込みの
総額表示です。

【第1特集／ガン】

006 Heckler & Koch
HK417 7.62㎜ Battle Rifle
●Photos&Text by Tomo Hasegawa

012 TOKYO MARUI 次世代電動ガン
HK417 Early Variant
●Photos&Text by Tomo Hasegawa

018 TOKYO MARUI ガスブローバック
M&P9 V Custom FDE
●Photos&Text by Taku

022 WESTERN ARMS 所ジョージ・プロデュース!
1056コンバット・コマンダー 世田谷ベース・モデル
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

031 WESTERN ARMS
コルト〈レール・ガン／ガンサイト・バージョン〉
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

【第2特集／ミリタリー】

036 The Equipments of the U.S. Force
［現用米軍装備カタログ］第125回
最新装備　EAGLE industries
AERO ASSAULT KIT 75RANGER Ver Part.2
●解説:松原隆 ●撮影:山崎 学

046 **月刊・自衛隊 にっぽんのちからこぶ**
●取材:菊池雅之

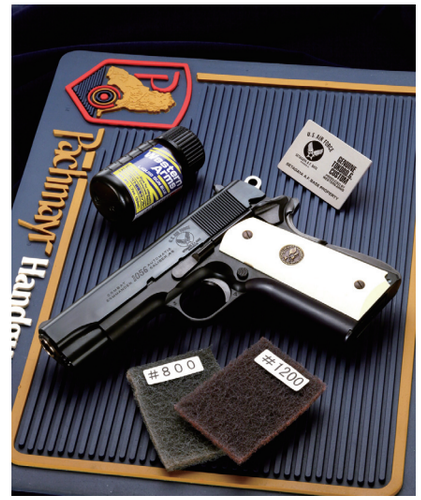
056 **特集 The Command From POLAND Vol.5**
●Pig−marble

074 **NEW GENERATION STYLER UOC Vol.4**
●fujiwara

085 **Militaria Roundup!**
WWⅡアメリカ陸軍 戦車兵ユニフォーム
●解説:菊月俊之

特別収録
145 KNiFE ナイフマガジン
146 原幸治×トニー・マーフィオン コラボモデル誕生!
152 USNギャザリング ～タクティカルナイフショー～
156 スタッフ通信 from Knife Magazine Staff

004 COMBAT FRONT LINE
050 Goods & Accessory
064 **トイガンニュース**
064 WA　WA M4A1 フルメタル・カスタム〈SOPMOD〉
066 タナカ　M700 AIR 26インチ・スポーター〈ステンレスフィニッシュ〉
067 タナカ　S&W M36チーフス・スペシャル〈1996アーリー・モデル〉ビンテージ・ジュピター・フィニッシュ
068 ポーランド生まれの気鋭タクティカルウェア
HELIKON-TEX
●Photos&Text by Tomo Hasegawa
084 サープラスいじり技術研究所 ●写真・文:織本知之
096 PRESENT
130 FEAR NOT THE DARK……
Power of Light
SURE FIRE
act03 6P シリーズPart.2
光を武器に! シュアファイヤ・ロウライトスキル
●Photo & Text Tomo Hasegawa
134 **走って撃って楽しんで**
サバゲ放浪記 ゆい散歩 其の3 北東京編
●取材:上矢ゆい
136 PROJECT　NINJA
●morizo（東京装備BAKA）
138 monoショップ新聞
140 **兵装嗜癖**
●by Fujiwara
200 中田商店グッズ
202 S&Grafグッズ
097 GAME OVER THE TOP
100 ふれんどりっファイヤー!
108 ミリタリー雑学講座
112 蛙のゆびさき（中山 蛙）
114 ザ・ビクトリーショー
116 特別寄稿　ビッグガンと豆鉄砲
118 戦車兵通信　WORLD OF TANKS
120 物欲ワンホール
ROUND 40:流行の常識を覆すバッグ　タフプロダクツ狙撃バッグ
124 トイガンズジャンクション
173 ショットショー・ジャパン〔秋編〕2014
174 カスタムナイフショー探訪　三木金物まつり 2014
177 バックナンバーリスト
178 帰ってきた 狩野健一郎の［監督、そこにおっぱいは必要ですか!?］
180 レア・ミリタリー・テクノロジー
182 狩野健一郎のシネマ放浪記
183 狩野健一郎の新作DVD紹介
184 コンバットマガジン・インフォメーション・センター
186 読んで覚える　TakuのHOW TO Shooting　射撃のススメ
190 A STITCH IN TIME
191 読者プレゼント応募方法
192 編集後記



Heckler & Koch HK417

7.62mm Battle Rifle

超接近戦から狙撃まで。戦闘を征する大口径アサルトライフル。
それがHK417!
単なるクローンではなく、現代戦のニーズを兼ね備えた
新世代のバトルライフル。その実力と魅力を検証。

●Photos & Text by Tomo Hasegawa

この冬いちばんの“注目の最新作”が到着!!
文字どおりの“大型”新製品「東京マルイ次世代電動ガンシリーズ“HK417”。
外観のリアルさはもとより、金属パーツ……それも削り出しパーツを多用し、
大口径バトルライフルの精悍さを再現。その真価を見逃すな!

TOKYO MARUI

●東京マルイ ☎03-3605-3312
http://www.tokyo-marui.co.jp/
●Photos & Text by Tomo Hasegawa

次世代電動ガン

HK417 Early Variant

HK417 アーリーバリアント
●全長:921㎜(998㎜/ストック伸長時)
●銃身長:300㎜
●重量:4,500g(空弾倉、バッテリー含む)
●総弾数:70発(ノーマルマガジン:20発制限可能)
●価格8万9424円

WESTERN ARMS ●ウエスタン アームズ ☎03-3407-5922　http//www.wa-gunnet.co.jp
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

1056 COMBAT COMMANDER SETAGAYA BASE MODEL

所ジョージ・プロデュース!
「コンバット・コマンダー 世田谷ベース・カスタム、完成!!」

1056コンバット・コマンダー
世田谷ベース・モデル
●全長:約198㎜
●銃身長:約86㎜
●重量:約790g
●装弾数:21＋1発
●予定価格:3万9960円
●12月下旬WA渋谷店限定発売予定

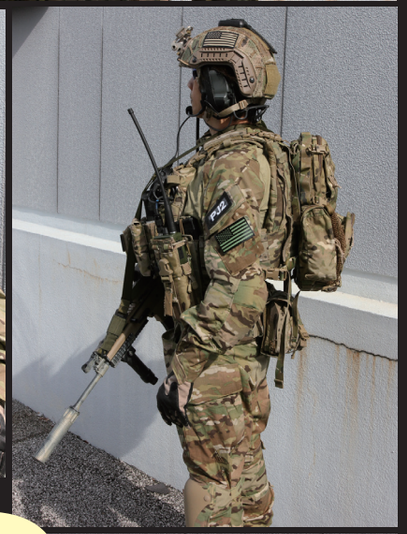
遊び心満載!! 所ジョージさん企画の コンバット・コマンダー[スペシャル・エディション]

この年末、ウエスタン アームズ（以下：WA）から、新機軸ともいえる新しい志向のニューモデルが登場する。ナント、あの所ジョージさんがプロデュースしたコラボレーション・モデル“1056コンバット・コマンダー世田谷ベース・モデル”だ!!

所ジョージさんといえば、「好きなことをやって自由に生きる男」の象徴。誰もが憧れる生き方を貫いてきた異色のタレントだ。そんな生きざまをそのままTV番組にしたのが『所さんの世田谷ベース』（BSフジにて、毎週火曜日23：00～23：35放映中）。毎回趣向を凝らした……というより、所さんの「出来心と思いつき」で、魅力あふれるコレクションアイテムや、多岐にわたる製品とさまざまな分野の製作現場などを紹介している。

多忙な毎日を送りながら、車やオートバイ、Tシャツ、ジャンパー、ヘルメット、ステッカー、コレクション用のオモチャなどなど、あらゆるものに独特のこだわりを持ち、さらに脱水症に

でき上がったプロトタイプを、早速自分でブルーイング。その出来栄えに大満足の所ジョージさん（写真提供：所ジョージ／世田谷ベース）。



The Equipments of the U.S. Force

[現用米軍装備カタログ] 第125回

最新装備 EAGLE industries AERO ASSAULT KIT 75RANGER Ver Part.2

●解説:松原隆　●撮影:山崎 学　●協力ショップ:LAZY CAT(http://lazycat.jp/)／Gamis(http://www2.ocn.ne.jp/~gamis/)／TRi.S(旧・特小工房　http://tri-ss.com/)／トイソルジャー&FMA　●参考資料:US NAVY(http://www.navy.mil/]http://www.navy.mil)／soldiersystems.net(http://soldiersystems.net/2013/04/09/eagle-industries-aero-sofbav/)

HELIKON-TEX

Photos&Text by Tomo Hasegawa
㈱中田商店 ☎03-3839-6866
HP URL:http://www.nakatashoten.com/

“槍を持つカメレオン”がヘリコンテックスのロゴマーク。「周囲に溶け込む」暗示か!?

「モデル名」「素材」「メンテナンス方法」が明記された独自のラベルが付いている。見えないところに凝ったサービス。

気鋭の“都市型”戦闘服ブランド“ヘリコンテックス”

「タクティカルウェア」

カジュアルな雰囲気に多機能を持たせたワークウェア。

ゴリゴリの戦闘服は街頭でどうしても目立ってしまう。紛争地で活動する特殊部隊やVIP警護にあたる要員達は、フォトグラファーベストやカーゴパンツを流用していた。戦闘服の多機能性を有しながらも「街に溶け込む」のが目的だからだ。

多機能ながら目立たない……つまり“人”に紛れるための「都市型カモフラージュ」がコンセプト。そんな新たなバトルスーツのニーズから、タクティカルウェアが登場したのだった。収納力など高い機能性を有しているため、普段着としてとても便利。すっかり定着した感がある。各種ある中で、ここ数年注目しているブランドのひと

ヘリコンテックスの「アーバン タクティカル パンツ」。アクセスしやすく収納力に優れたポケット・デザイン。M4マガジンが収納可能な小型サイポケットと、尻ポケット内の小物ポケットに注目。ホルスターやマグパウチなど、他装備品との組み合わせがカッコいいのが魅力（写真はコヨーテブラウン）。

「ヘリコンテックス」シリーズにはパンツや各種ジャケットなど、優れものが揃っている。状況や季節、好みに合わせたウェアが必ず見つけられる！

“スタイリッシュ”さに秘めた
堅牢な“実用性”。
ポーランド生まれの
気鋭タクティカルウェア
『ヘリコンテックス』シリーズ。
“都市型”戦闘服の最前線!!